

2024/11/7

[JPACP2024-029] 認定心理士の会北陸支部 公開講演会「いま、基礎心理学の教育と研究を考える」(12/14)

If you are unable to see this message, click the URL below.
<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2024/11/JPACP2024-029.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆
認定心理士の会北陸支部公開講演会「いま、基礎心理学の教育と研究を考える」
https://psych.or.jp/authorization/241214_hokuriku/
◆-----◆

認定心理士の会 北陸支部 公開講演会
「いま、基礎心理学の教育と研究を考える」
https://psych.or.jp/authorization/241214_hokuriku/

日時：2024年12月14日(土) 14:30—16:30(開場14:00)
会場：近江町交流プラザ・集会室
〒920-0907 金沢市青草町88番地(近江町いちば館4階)
<https://ohmicho-ichiba.com/#access>

概要：

公認心理師制度の開始およびそれに伴うカリキュラム改訂により、学士課程における心理学教育には大きな変化が生じました。また、心理学を志して大学に入学する学生の傾向にも変化が見られるという声も聞かれます。本シンポジウムでは、特に「基礎心理学」に焦点を当て、基礎心理学分野の大学教員が現在の状況をどのように捉え、どのような研究や教育を行っているのかをご紹介します。さらに、心理実践の現場で活躍されている方々や、大学院で臨床心理学教育に携わる教員から、学士課程における基礎心理学教育への期待や要望についてもお話しいただきます。討論では、フロアの皆様とも意見を交換しながら、学士課程を中心とした心理学教育の現状や課題を議論し、今後の基礎心理学分野の教育の方向性を探る場としたいと思います。

登壇者：

谷内 通先生(金沢大学)

「金沢大学における学習心理学の教育と研究の現在」

伊丸岡 俊秀先生(金沢工業大学)

「金沢工業大学における心理学教育と研究の現在」

土屋 めぐみ先生(いなだクリニック)

「多職域で働く心理職が考える基礎心理学の意義」

樫村 美智子先生（公立能登総合病院）

「病院で働く心理師から見た基礎心理学の意義」

荒木（玉居子）暢通先生（石川県七尾児童相談所）

「科学教育としての心理学」

石川 健介先生（金沢工業大学）

「臨床心理学教育から考える基礎心理学の意義と要望」

* 対面で開催します。オンライン配信は行いません。

* 事前申し込み制です（定員 50 名）。

* どなたでもご参加いただけます。

お申し込み方法：

日本心理学会ホームページにてご案内をしております。下記の申し込みサイトより該当の「イベント名」と「開催日」をご確認の上、必要事項を入力してお申し込みください。

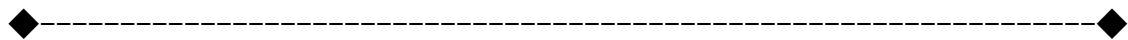
https://psych.or.jp/authorization/241214_hokuriku/

申し込み期限：2024 年 12 月 10 日（火）

イベントに関する問い合わせ先：

公益社団法人日本心理学会 認定心理士の会

jpa-ninnokai-event@psych.or.jp



■認定心理士の会 行事

（公開行事） <https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

（新刊連動講座） <https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai-book/>

■メール配信バックナンバー

<https://psych.or.jp/authorization/mailservice/>

■認定心理士の会 ニュースレター

<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai02/>

■配信先メールアドレスの変更や配信中止，学会登録情報の変更

（連絡先，所属機関，学歴等）は，メール（ jpanintei@psych.or.jp ）でお知らせください。



公益社団法人日本心理学会

<https://psych.or.jp/contact/>

